

令和3年度 さいたま市立道祖土小学校
第1回学校運営協議会準備委員会 議事録

【日 時】令和3年6月11日（金） 10時00分～11時00分

【場 所】道祖土小学校 3階 第1図書室

【議事録】

○開会

○校長あいさつ

○令和3年度学校経営方針について（校長より説明）

- ・学校教育目標「心豊かで たくましい 道祖土っ子の育成
～認め合い・学び合い・高め合う～」について
- ・令和3年度の重点目標と方策について
 - ・GIGA スクール構想について
 - ・アクティブラーニング型授業の推進について
 - ・プログラミング的思考を育てる指導について
 - ・さいたま読解力向上教育について
 - ・教科横断的、探求的な学習（SDGs教育、STEAMS教育）について
 - ・学校課題研修（特別活動）について
 - ・体力向上、健康教育、安全教育の推進について
 - ・児童理解と生徒指導の充実について
 - ・コミュニティ・スクールについて
 - ・教職員の働き方改革について

○委嘱状交付

○準備会委員長選出

○参加者自己紹介

○いじめ防止対策委員会定例会（生徒指導主任より説明）

○学校運営協議会準備委員会「コミュニティ・スクールについて」（学校地域連携コーディネーターより説明）

- ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会）制度の基本的な考えについて
- ・熟議、協働について

○質疑応答、意見等（全体を通して）

- ・道祖土小学校の子どもは挨拶がとてもよい。
- ・当たり前のことが当たり前でなくなっている。現在のことが新しい当たり前になりつつある。コロナが落ち着いた後、人との関係性がどう変わるか、子どものメンタルが心配である。
- ・育成会でもいろいろな行事を中止にしている状況である。リモートでの教育活動ができるように取り計らってもらいたい。
- ・児童の挨拶は、知っている相手であればしっかりできるが、地域で世話になっている

人にはできていない現状がある。また、学校職員も、積極的に挨拶をして範を示してほしい。

- ・中1の生徒（新入生）はよく挨拶をしてくれる。道祖土小で習慣づいているのだと思う。今、ICTを授業で活用する動きが本校（中学校）でも活発であるが、教員には、ICTの活用は手段であって目的ではないことを留意するように指導している。子どもが自立するためには、今までよりも早く育成するようにしないと、18歳を迎えた時に間に合わなくなってしまうと危惧している。

○事務連絡

- ・第2回学校運営協議会準備委員会 令和3年11月12日（金）
- ・道祖土小学校年間行事予定について

○閉会